発明の新規性の喪失の例外の規定の適用を受けるための証明書

１．公開の事実

① 会見日 令和１年１０月５日

② 会見場所 特許実用株式会社ビル８階会議室（東京都○○区・・・）

③ 公開者 特許太郎

④ 公開された発明の内容

特許太郎が、特許実用株式会社ビル８階会議室にて公開で記者会見を行い、自身が発明した遮熱シートについて説明した。

２．特許を受ける権利の承継等の事実

① 公開された発明の発明者

 特許 太郎 （神奈川県○○市・・・）

② 発明の公開の原因となる行為時の特許を受ける権利を有する者（行為時の権利者）

 特許 太郎

③ 特許出願人（願書に記載された者）

 特許実用株式会社 （東京都○○区・・）

④ 公開者

 特許 太郎

⑤ 特許を受ける権利の承継について

公開の事実に記載の公開行為により公開された発明は、特許太郎によって発明されたものであり、公開時の令和１年１０月５日において、特許太郎は特許を受ける権利を保有していた。
　令和１年１１月１日にその発明に係る特許を受ける権利は、特許太郎から特許実用株式会社に譲渡され、その後、令和２年４月２日に特許実用株式会社が特許出願を行った。

⑥ 行為時の権利者と公開者との関係等について（※②と④が完全一致する場合省略可能）
（行為時の権利者の行為に起因して、公開者が公開したこと等を記載）

行為時の権利者である特許太郎自ら、遮熱シートについて、公開の事実に記載のとおり公開を行った。

\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

上記記載事項が事実に相違ないことを証明します。

令和２年４月１０日

特許実用株式会社 代表取締役社長

実用 三郎 ㊞